



介護職員初任者研修



北秋田市男女共同参画計画策定委員会を設置



「人権の花」運動で花の苗を植栽

行政報告

令和2年北秋田市議会9月定例会は、9月10日に開会し、10月8日までの会期で開催。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、14日と15日には一般質問が行われました。16日からは、各常任委員会に付託された議案が審査され、10月8日の最終日には委員長からの報告、質疑討論、採決などが行われる予定です。なお、行政報告の概要は次のとおりです。

総務部

総務課関係

特措法に基づく「緊急事態宣言」により、実施を延期していた令和2年度北秋田市職員「大学卒程度一般行政・建築士・土木技師」採用試験は、8月23日に北秋田市役所庁舎内において第1次試験を実施しました。また、「高校卒程度一般行政」第1次試験を9月20日に実施します。

令和2年度「人権の花」運動を、6月1日から16日の期間に実施し、市内小学校5校、中学校1校の児童生徒により総計493本の花苗が植栽されました。

6月27日、7月2日正午に市役所本庁舎敷地内に爆発物を投げ込む」との市役所宛のメールが届いていることを確認したため、施設の点検を行い、予告日当日の午前11時から本庁舎を閉鎖し、北秋田警察署と連携し建物内外を調査しましたが、爆発物等の不審物は確認されなかったことから、同日午後0時40分から通常業務を再開しています。

避難所における感染リスクを下げるため、「避難所運営マニュアル（新型コロナウイルス感染症対策編）」を7月に策定しました。7月15日、国土交通省東北地方整備局能代河川国道事務所、鷹巣観光物産開発株式会社および秋田たかのす農業協同組合と道の駅「たかのす」を防災拠点とする「災害時の相互応援に関する協定」を締結しました。

総合政策課関係

6月1日、ビデオ通話アプリ「Zoom」や「LINE」によるオンライン移住相談窓口を開設しました。

6月3日、第1回第2次北秋田市総合計画後期基本計画策定委員

会を開催し、委員に対し委嘱状を交付しました。

7月1日、新たに移住コーディネーターとして活動する地域おこし協力隊の斎藤美奈子さん（神奈川県相模原市出身）へ委嘱状を交付しました。

7月9日、出会いや結婚を希望する独身の方などが気軽に個別相談できる場を提供するための結婚相談窓口を開設しました。

7月下旬、株式会社サイネックスと官民協働で編集製作を行った「北秋田市くらしのガイドブック」が、多数の市内事業者からの広告協賛により完成し、8月末には全世帯への配布が完了しました。

8月28日、令和2年度第1回行政評価委員会を開催し、委員に対し委嘱状を交付しました。

内陸線再生支援室関係

令和2年度秋田内陸地域公共交通連携協議会総会が、7月1日に開催され、前年度の事業報告と決算等が承認されました。

今年で9年目を迎えた「秋田内陸線田んぼアート」は、5月末から6月初めに沿線5箇所で田植え

が行われ、現在、見頃を迎えています。8月1日からは、北秋田市民・仙北市民を対象にフリーきっぷなどをプレゼントする「内陸線に乗って、田んぼアートの迫力を体感キャンペーン」を開始しました。秋田県民を対象に、6月から始まった「秋田内陸線フリーきっぷプレゼントキャンペーン」は、大好評により、7月20日で予算上限に達し、申込受付を終了しています。



縄文小ヶ田駅「ハローキティといせどうくん」

財務部

財政課関係

令和2年5月1日から7月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は64件で、契約額20億1681万5千円となっています。

地籍調査事業については、大町

および米代町の対象面積0・17平方キロメートル、411筆について一筆地調査を実施しています。

税務課関係

令和2年度の個人市民税および国民健康保険税の当初賦課状況は、市民税の納税義務者数が1万4384人、課税額が9億8313万5500円です。国民健康保険税の課税世帯は4720世帯、課税額が5億3094万4000円となっています。

収納対策として、日中相談に來られない方のための夜間・休日納税相談窓口を8月に3回開設しました。

市民生活部

生活課関係

市民提案型まちづくり事業については、1団体が採択されました。7月29日に北秋田市男女共同参画計画策定委員会を設置し、委員10名に対し委嘱状を交付しました。

市民課関係

令和2年7月末現在の住民登録者数は3万1066人で、世帯数は1万3996世帯となっています。

国民健康保険については、令和2年7月末現在の被保険者数は6697人、加入世帯数は4618世帯となっています。

後期高齢者医療については、令和2年7月末現在の被保険者数は7776人となっています。

健康福祉部

福祉課関係

新型コロナウイルス感染症の影響による負担の増加と収入の減少を支援する「ひとり親世帯臨時特別給付金」については、8月27日から支給しています。

障がい福祉に係る相談支援の中心的な役割を担う機関として「北秋田市基幹相談支援センター」を、8月1日に地域福祉センター2階に設置しました。

高齢福祉課関係

敬老式については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、全地区において式典の開催を中止し、お祝い品をお届けしました。なお、7月1日現在の今年度の敬老式対象者（75歳以上）は7985人、うち白寿対象者が32人、米寿対象者が403人、新敬老者が

348人となっています。介護保険については、7月末現在の要支援・要介護認定者数が2789人で、そのうちサービス受給者は2478人、認定に対する受給率は88・8%となっています。

今年で5年目となる高校生を対象とした介護職員初任者研修を、夏季休業中に実施しました。

医療健康課関係

成人健診については、新型コロナウイルス感染症により延期・中止していましたが、振替日を追加し実施しています。

健康増進事業については、6月



市民ウォークでウォーキング

10日に今年度第1回目となる市民ウォークとして、道の駅たかのす、大太鼓の館周辺をウォーキングし、27人が参加しています。

食育推進事業については、「食

育ジュニア」を8月3日から6日まで実施し、合わせて63人の参加がありました。

北秋田仮設診療所設置運営事業については、10月28日まで、診療日時を毎週水曜日の午後3時から午後4時までとし、行政、鷹巣医師団、北秋田市民病院等の連携のもと、市民病院駐車場でドライブスルー方式による新型コロナウイルスに伴うPCR検査の検体採取ができる体制を整えています。

診療所関係

5月から7月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科は1938人で対前年同期比29人の減、外科は2231人で36人の減、歯科は707人で195人の減となっています。合川診療所では、1611人で、対前年同期比209人の減となっています。米内沢診療所では、内科は3142人で対前年同期比169人の減、小児科は267人で増減なし、整形外科は739人で16人の増、脳血管外科は128人で増減なし、心臓血管外科は15人で6人の減となっています。